

社会安全・警察学研究所の活動概要

(平成25年4月～平成26年2月)

平成25(2013)年

- 4月1日 社会安全・警察学研究所発足。構成員は以下の通り。
 所長：渥美東洋（本学大学院法務研究科客員教授）
 副所長：田村正博（本学法学部客員教授）
 所員：岡本昌子（本学大学院法務研究科教授）、須賀博志、中谷真憲、成田秀樹、山口亮子（以上本学法学部教授）、新恵里、浦中千佳央、久保秀雄、中村邦義、増井敦（以上本学法学部准教授）
- 4月24日 研究会開催。報告：成田秀樹（研究所員）「少年非行に関する発達理論、多機関連携とコミュニティポーリーシング」
- 5月15日 研究所設立記者会見。読売新聞・産経新聞・毎日新聞・日経新聞・京都新聞ほか各紙に掲載。
- 5月22日 研究会開催。報告：浦中千佳央（研究所員）「フランスにおける『警察学』の現状」
- 6月5日 キム・ハンチャン氏（韓国東国大学研究教授）ほかが来訪。田村正博（研究所副所長）らに対応。
- 6月8日 設立記念シンポジウム「子どもの非行防止と立ち直り支援——社会安全のための研究と実務の協働——」開催。内容は以下の通り。
 第1部 記念式典
 第2部 基調講演
 (1) 渥美東洋（研究所長）「研究に基づく少年非行防止プログラム」
 (2) 安田貴彦氏（京都府警察本部長）「少年警察の目指すもの——京都府における少年の健全育成に向けての取組——」
 第3部 パネルディスカッション
 (1) 大橋忠司氏（京都市教育委員会事務局指導部生徒指導課長）「京都市における少年非行や問題行動等に関する取組について」
 (2) 藤木祥史氏（京都府府民生活部青少年課非行少年立ち直り支援チーム支援コーディネーター）「非行等の問題を抱える少年の立ち直り支援について」
 (3) 櫻井美香氏（警察大学校警察政策研究センター主任教授）「非行防止・非行少年立ち直り支援に関する自治体の幅広い取組について」
 コーディネーター：田村正博（研究所副所長）
- 6月22日 警察政策学会社会安全政策論研究部会との共催により、警察政策学会フォーラム「社会安全政策論と警察学の今後」開催。内容は以下の通り。
 特別講演：渥美東洋（研究所長）「社会安全政策論 Criminal Justice の発展とその応用としての警察作用 Policing の検討」
 基調講演：田村正博（研究所副所長）「警察学のこれまでとこれから」
 シンポジウム
 (1) 小木曾綾氏（中央大学法科大学院教授）「刑事と行政の接近」
 (2) 山本龍彦氏（慶應義塾大学）「コメント」

- (3) 浦中千佳央（研究所員）「警察学の現状と未来——フランス警察学を通して、日本への示唆——」
 (4) 吉田如子氏（明治大学法と社会科学研究所客員研究員）「幹部警察官育成のあり方とその含意——日英比較——」

司会：四方光氏（慶應義塾大学総合政策学部教授）

- 6月26日 研究会開催。今後の研究方針・研究テーマについて検討。
- 7月24日 研究会開催。報告：新恵里（研究所員）「被害者学の過去・現在・未来」
- 9月19日 研究会開催。報告：久保秀雄（研究所員）「社会調査のコア・プロセス——インタビュー・データの分析を中心に——」
- 9月25日 研究会開催。報告：清水亘氏（天津少年センター（あすくる天津）次長）「あすくるの活動について」、中川多鶴子氏（京都府府民生活部青少年課少年非行防止対策担当課長）・藤木祥史氏（同課非行少年立ち直り支援チーム支援コーディネーター）「ユース・アシストの活動と多機関連携について」
- 9月30日 「サイバー犯罪対策に関する講演会」開催。内容は以下の通り。
 マリア・ヴェロ（Maria Vello）氏（米国 National Cyber-Forensics and Training Alliance (NCFTA) CEO and President）“Tipping the Scale Against Today’s Global Cyber Threats”（「グローバルなサイバー空間での今日的な脅威に対策を」）
 郷治知道氏（警察庁生活安全局情報技術犯罪対策課捜査指導室長）「日本のサイバー犯罪対策の現状と課題」
- 11月6日 研究会開催。報告：小宮京氏（桃山学院大学法学部准教授）「警察制度改革と地方分権」

平成26（2014）年

- 1月8日 研究会開催。報告：吉田如子氏（明治大学法と社会科学研究所客員研究員）「これからの警察官像——採用、教養、女性参画、ポリシーシング——」
- 1月9日 京都市立嵯峨中学校・京都市立広沢中学校を訪問。今後の調査活動への協力を依頼。
- 1月16日 京都市立修学院中学校・京都市立修学院第二小学校を訪問。今後の調査活動への協力を依頼。
- 1月24日 京都府警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課との共催により、第4回京（みやこ）サイバー犯罪対策協議会開催。基調講演：成田秀樹（研究所員）「サイバー空間における追跡可能性の確保」
- 1月29日 京都府警察本部生活安全部少年課少年サポートセンターへ訪問調査。
- 1月30日 渥美東洋所長が急逝。田村正博副所長が所長代理に就任。
- 2月20日 神奈川県警察本部生活安全部少年育成課、同課少年相談・保護センター、同センター横浜第二方面事務所へ訪問調査。
- 2月21日 横浜市教育委員会事務局人権教育・児童生徒課、横浜市中央児童相談所へ訪問調査。
- 2月24日 北九州市子ども家庭局子ども総合センター（児童相談所）、福岡県警察本部生活安全部少年課北九州少年サポートセンター、特定非営利活動法人日本ガーディアン・エンジェルズ北九州支部ドロップ・イン・センターへ訪問調査。
- 2月25日 北九州市子ども家庭局青少年課へ訪問調査。